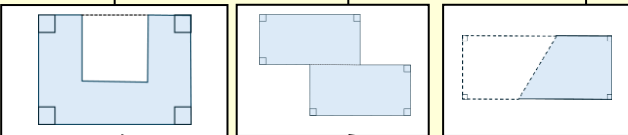



第4学年4組 算数科 「広さを表そう」

段階	学習活動・予想される児童の反応	本時見られた深く学び続ける子どもの姿												
導入	<p>1 複合図形を基に、前時の学習を振り返る。</p> <p>○ 提示された複合図形から、面積の求め方を話し合う。</p>  <p>・分ける ・組み合わせる ・補う ・移動させる</p> <p>○ 3つの図形から、本時学習のめあてをつかむ。</p>  <p>図形の面積を工夫して求めよう。</p>	<p>○ 根拠を基にして、どの図形の面積を求めるのか選択したことで、意欲的に自分で問題を解いたり、積極的に友達と交流したりする姿が見られた。(資料1)(資料2)</p> <p>また、個別で考えたことを同じ図形を選んだ友達と話す場面を設定したことで、自身の考えを付加・修正・強化する姿や自信をもって、意欲的に次の問題を解こうとする姿につながった。</p>												
展開	<p>2 複合図形の面積を求める。</p> <p>○ 根拠を基に、どの図形の面積を求めるのか選択する。 【内容選択】</p> <table border="1" data-bbox="215 873 917 974"> <tr> <td>根拠</td> <td>大きな長方形を作ると、簡単に求められそうだ。</td> <td>長方形二つに分けられそう。</td> <td>同じ形を組み合わせるとよさそう。</td> </tr> </table> <p>内容</p>  <table border="1" data-bbox="215 1176 917 1411"> <thead> <tr> <th>分ける</th> <th>補う</th> <th>組み合わせる</th> <th>移動させる</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> $3 \times 6 = 18$ $18 \times 2 = 36$ 答え 36 cm^2 </td> <td> $5 \times 7 = 35$ $3 \times 3 = 9$ $35 - 9 = 26$ 答え 26 cm^2 </td> <td> $3 \times 8 = 24$ $24 \div 2 = 12$ 2 </td> <td> $6 \times 6 = 36$ 答え 36 cm^2 </td> </tr> </tbody> </table> <p>【個別と協働の一体的充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別で考えたことを同じ図形を選んだ友達と話し、自身の考えを付加・修正・強化する。 同じ図形を選んだ友達と解決方法を交流し、それを基に問題を解決する。 <p>3 面積の求め方を全体で交流する。</p> <p>○ 図形をどのように分けたり、補ったりして求めたのか交流し、面積の求め方の見方、考え方を広げる。</p> <p>長方形や正方形の形を作れば、面積を求めることができる。</p>	根拠	大きな長方形を作ると、簡単に求められそうだ。	長方形二つに分けられそう。	同じ形を組み合わせるとよさそう。	分ける	補う	組み合わせる	移動させる	$3 \times 6 = 18$ $18 \times 2 = 36$ 答え 36 cm^2	$5 \times 7 = 35$ $3 \times 3 = 9$ $35 - 9 = 26$ 答え 26 cm^2	$3 \times 8 = 24$ $24 \div 2 = 12$ 2	$6 \times 6 = 36$ 答え 36 cm^2	 <p>【資料1 交流したことを生かして意欲的に問題を解く姿】</p>  <p>【資料2 友達と協力して問題を解く姿】</p> <p>○ 面積の求め方を全体で交流したことで、「友達の発表を聞いて考え方が分かったから、次は自分だけで問題に取り組んでみたい。」「友達の考えを生かして、もっと他の図形の面積も計算で求めてみたい。」と友達の考えのよさを実感したり、自分の考えが深まったりしている姿が見られた。</p>
根拠	大きな長方形を作ると、簡単に求められそうだ。	長方形二つに分けられそう。	同じ形を組み合わせるとよさそう。											
分ける	補う	組み合わせる	移動させる											
$3 \times 6 = 18$ $18 \times 2 = 36$ 答え 36 cm^2	$5 \times 7 = 35$ $3 \times 3 = 9$ $35 - 9 = 26$ 答え 26 cm^2	$3 \times 8 = 24$ $24 \div 2 = 12$ 2	$6 \times 6 = 36$ 答え 36 cm^2											
終末	<p>4 学習を振り返り、自分の学びを評価する。</p>													

○ 前時までの振り返りのために、形を工夫した問題を用意し、面積の求め方を考えさせたことで、根拠をもって図形を選択する姿につながった。

△ 全体交流の時間を確保できなかったことで、学習の深まりが足りなかった。説明を端的にしたり、ICTの習熟度を高めたり、使い方を見直したりすることで、時間を確保する必要があった。